

# 郡元町自治会便り

## 三・四月編

発行責任者  
郡元町自治会長  
川口和子

新芽萌える三月、目に映る春、弥生とも言われています。子供の頃、「弥生」ちゃんと呼ばれていた幼馴染が結構いました。三月生まれでした。大変響きの良い名前だと羨んだものです。弥生は草木のいよいよ生い茂る月「いやおひびき」からきていると言われています。一年のまとめ・卒業の月

この月は私たちの日常生活に新しい芽が出る月と言えます。

六年生一名、中学生二名が巣立って行きました。ご卒業おめでとうございました。四月からは新一年生六名と新中学一年生一名が入学されます。入学おめでとうございます。

郡元町見守り隊の皆様、自治会・老人



会・婦人会・子供会の有志の皆様、登下校大変お世話になりました。五小校区のミニパトカーでの校区パトロールありがとうございました。四月からもよろしくお願ひします。

### 高齢者の集い

(会食後)

十二月十五日・木曜日 十二時半  
南京玉簾の西村てるこさん  
マジックショーの菅原幸治さん



二時から川口脳神経外科リハビリクリニック・川口琢也院長先生から認知症についての講演を拝聴しました。

### 認知症

・物忘れ、ぼけ 何故怒っているのかを知ることが大切。

・加齢と認知症は違う・・・後で思い出せなくて、判断力の低下するのが認知症。集中力・持続力が無くなり我慢ができない、怒りが抑制できない。料理を作ることが好きだったのに、だんだん市販の物を購入しがちである。久しぶりに会った友人の名前がでてこない、思い出せない。テレビのリモコンなど電きのつけ方が分からなくなりテレビを見なくなってくる。早く認知症を発見することが大切です。基本的には薬では治りません。しかし、悪化の予防薬はあります。抑制することはできません。

### 地震を想定して

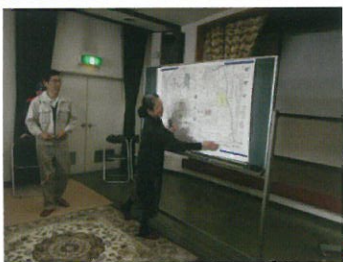
## 防災訓練

三月四日、郡元町自治会、改良促進会共催 (七十四名参加)

自宅から会館までのくらし?

避難開始の放送から、防災グッズを背負って一生懸命に目的地に向かって歩いて来られたのか。参加者のほとんどが五、六分での到着でした。障害物として消防団の方に立っていただきましたが、皆さん夢中だったようにお聞きしました。その後、寝屋川消防署・三井出張所米山管理指令から訓練の講評をして頂きました。

道が狭く、塀が地震の時は壊れているので自宅から会館まで一時間ぐらいはかかるかもしれませんね。自助共助公助、防災グッズの身につけて、ペットボトルの水は必ず持参。避難の行動ポイントなど講習を受けました。



自宅から会館までの避難経路を発表。

提供品ご協力ありがとうございました。

二月五日、六中校区社明主催の東北コミセンにて暮らしと資源リサイクルを考える集いが開催され、郡元町でも協力いたしました。提供品については婦人会のお世話になり、ありがとうございました。

今年度、掲示板七か所のガラスを新調しました。おかげで掲示物が雨で飛ばなくなりました。



## 募集しています。婦人会

代表・川口加也

自治会の皆様には、何かとご支援賜りありがとうございます。婦人会の取り組みについて、紹介させていただきます。総会・郡農業会館の掃除(月三回)・春と秋の社会見学・夏には子供会との合同清掃・秋祭りの直会の準備を行い、敬老の日にはお祝いの品を配布、さらに自治会防災訓練にも参加するなど、自治会と促進会にご援助頂きながら、楽しく活動しています。新年会では、婦人会の役割や今後の課題も話し合い、婦人会の先輩方とも繋がりたいという話もできました。婦人会は現在十三名で人数が減りつつありますが、自治会の中にあつては、子供会と郡楽会を繋ぐ役割も担っていると自負しています。一緒に活動してみたいと思われる方は婦人会までご連絡下さい。

社会福祉協議会への住民賛助会費の募金ご協力ありがとうございました。(九万円)

### 健康体操を募集しています。

六十五歳以上どなたでも。第二火曜・第四月曜・十時から。 場所・郡元町農業会館